

きょういく・さど



令和8年2月27日
佐渡市教育委員会
学校教育課

令和8年度の教育行政方針

教育次長 笠井 貴弘

教育行政方針は、教育委員会が新年度の教育行政の執行にあたって、教育行政運営の基本的な考え方や主要な施策などについて示すものであり、例年2月（又は3月）から開かれる佐渡市議会定例会の冒頭で、教育長が表明します。

佐渡市の教育行政は、佐渡市教育振興基本計画に基づき、「豊かな人生と佐渡の未来を切り拓く人の育成（一人一人の自己実現を目指した教育の推進）」を基本理念とし、その実現に向けて6つの基本目標を掲げて取り組んでいます。

○佐渡市教育振興基本計画の基本目標

- (1) 学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進
- (2) 郷土愛を軸にしたキャリア教育の推進
- (3) 安全・安心な学校づくり
- (4) 高等教育・研究機関等との連携の強化
- (5) 一人一人が学び続ける学習環境づくり
- (6) 家庭・地域の教育力の充実

令和8年度は子ども若者課が教育委員会へ移管されることから、保育や子育て支援に関する施策についても所管することになります。「佐渡市子どもが元気な佐渡が島（たからじま）条例」の基本理念に基づく「佐渡市こども計画」の4つの基本目標を掲げ、この2つの計画を車の両輪とした教育行政方針を策定し、施策を推進してまいります。

○佐渡市こども計画の基本目標

- (1) こどもが健やかに育つ島
- (2) 結婚・出産・子育てが安心してできる島
- (3) こども・若者の人権を大切にする島
- (4) 地域全体でこども・若者を応援する島

4月から教育委員会（両津）は市役所本庁舎（金井）へ移転します。また、教育総務課を廃止し、学校教育課に統合します。皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

「子どもまんなか授業」の実装に向けて

下越教育事務所 指導主事 北川 禎

今年度も、学校訪問に要請をいただき、ありがとうございました。今年度は昨年度より多くの要請をいただき、以下のような内容で訪問させていただきました。

○教育委員会の要請に基づく訪問

授業公開及び協議会をとおした指導、授業改善研修会における講義等

○学校からの要請に応じた訪問

研究の進め方についての助言、単元構想図の活用に関する講義、授業公開及び協議会をとおした指導、次年度の研究計画作成に関する助言、個別の授業づくりに関する授業参観及び授業改善に向けた助言等

○教科等の研究会に向けた訪問

指導案検討、研究会の授業公開に向けた指導、研究推進委員会での助言、研究会当日の指導等

訪問では、「子どもまんなか授業」の実現に向けた「授業観の転換」等について、先生方と一緒に学ばせていただきました。

その結果、「従来型の授業」から脱却し、児童生徒が自己調整力（自らの学びを調整する力）を発揮し、学びを深めていくことを意識した授業づくりへの強い思いを感じることができました。また、授業者が単元全体を構想し、単元で学ばせたいことを明確にすることで、児童生徒が自分に適した学び方を自己選択して学び進める授業も多く見られるようになりました。

さて、次期学習指導要領に向けての審議が進む中で、これからの時代には「自らの人生を舵取りする力」が不可欠となり、主体的に社会参画する「民主的な社会の創り手」の育成が喫緊の課題であると示されました。ここで示された「これからの時代に求められる力」を育成するには、「子どもまんなか授業」の実装が欠かせません。

次年度も随時、学校訪問の要請を受け付けています。佐渡市内の学校全体で「子どもまんなか授業」の実装に向けて、取り組んでいきましょう。どうぞお気軽にご連絡ください。

子どもまんなか授業の詳細は、当事務所発行の Teachers' に掲載しています。右のQRコード（下のURL）や TeaRoom からダウンロードできます。Teachers' 2026 についても来月発行予定ですので、次年度の研究計画作成などにご活用ください。



<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku-kaetsu/1356780419412.html>

「OK」ではなく「Let's」

教育指導主事 齋藤 千賀子

佐渡市では、学校運営協議会の運用の充実に向け、文部科学省が推奨するCSポートフォリオの活用を進めています。

協議会に関する委員のアンケート結果では、

- ・率直な意見を述べる機会がある(97%)
- ・よりよい学校づくりを進める自覚がある(97%)
- ・よりよい学校運営への建設的議論がある(93%)

など、いくつもの項目で高い数値を得ました。学校運営協議会で熟議が進められていることを感じ取れる結果だと言えます。

しかしながら、学校の目指す子ども像と児童生徒のアンケート結果には相違もみられます。そこで、これらの要因を探る「対話」を通して、漠然とした課題を焦点化し、「次の一手」へとつなげることで、よりよい改善が期待できます。

次に紹介するのは、教育支援NPOみらいずWorksの支援を得て対話を実施した協議会の様子です。いずれも、学校が目指す子どもの姿に対し、児童生徒のアンケート結果から気になる項目を絞り込んで話し合いを進めています。

A学校運営協議会では、「地域における大人との関わり」に関する結果に注目し、その要因を話し合いました。

B学校運営協議会では、地域愛の数値が高い反面、「地域のためにできることを考える」「将来も今住んでいるところに住み続けたい」の数値が低い要因を話し合いました。

話し合いの視点を明確にすることで、課題に対する要因を掘り下げて考えることができ、解決策はどうあるべきかと対話は進みました。参加した委員からは、有意義な話し合いであった、という感想が多く寄せられています。今後、「誰が・いつ・何を行うか」という「次の一手」を学校運営協議会が熟議し、いかにして地域学校協働活動につなぎ、いかにして多くの力を結集していくか、「OK」で終わらせない「Let's」が必要です。

令和7年度 研修関連事業報告

佐渡総合教育センター所長 山田 裕之

1 研修講座

今年度の研修講座が終了しました。参加状況は右表のとおりです。『教科等研修講座』にはのべ463名が、『キャリア教育・CS事業』研修会には、のべ212名が参加してくださいました。事後アンケートの結果では肯定評価が99%以上となり、皆様から満足していただける研修が提供できたものと自負しています。

2 研修支援事業

今年度はすべての中学校区から実施していただきました。中には2回行った地区もあり、例年以上に積極的な活用が見られました。

教育公務員は法律により研修が義務付けられています。また、昨年度から研修受講履歴記録の作成と対話に基づく受講奨励が制度化されています。来年度以降も、当センターの研修関連事業を積極的に活用していただきますようお願いいたします。

教科等 研修講座

講座名	参加
佐渡市学力向上 施策方針説明会	68
ミライシード 操作研修	38
複式授業研修講座 (国語科)	16
授業改善研修講座	34
生徒指導研修講座	30
幼保小の架け橋 プログラム研修会	50
介助員研修会	74
子ども読書 レベルアップ研修会	33
中学校数学教育 研修講座	12
人権教育、同和教育 研修講座	30
小学校外国語教育 研修講座	15
学級力向上 研修講座	27
小学校数学教育 研修講座	26

キャリア教育・CS事業

講座名	参加
キャリア教育研修会 課題解決型職場体験 担当者研修会	14
地域とともにある 学校づくり・学校を 核とした地域づくり 運営研修会	56
課題解決型職場体験 学校・事業所研修会	91
キャリアパスポート 研修会	32
地域と学校の連携・ 協働推進研修会	10
CSディレクター 研修会	9

研修支援事業

事業種別	校数
I 外部講師招聘	9校
II 先進校視察	5校

🎉おめでとうございます！

令和7年度 文部科学大臣優秀教職員表彰 金泉小学校 養護教諭 名畑はるかさん

令和7年度 新潟県優秀教職員表彰 佐和田中学校 教諭 小田 和也さん

今年度も残りわずかとなりました。今年度の教育活動を振り返り、次年度に向けて、よりよい教育活動が展開できるよう計画立案をお願いいたします。また、学校評価の作成にあたっては、佐渡市共通実践事項である①学力向上の取組の充実（授業改善）、②いじめ・不登校を生まない学校づくり（自己肯定感を高める取組）について、「チーム学校」として全職員が一体となって取り組めるよう、引き続き体制づくりをお願いいたします。